

大学理学部自然環境科学科, **Herbarium, Department of Botany and Plant Pathology, Oregon State University, Cordley Hall 2082, Corvallis, OR 97331-2902, USA, ***657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 神戸大学内海域機能教育研究センター)

吉田吾郎・内田卓志・新井章吾**・寺脇利信` : 褐藻ノコギリモクの茎葉からの不定胚の発生

褐藻ホンダワラ類のノコギリモクの茎葉からの不定胚の形成と発生を室内培養下で観察した。幼胚から培養して4ヶ月後の藻体の茎葉の表面から、直径200-250 μmの半球状の膨潤が出現した。膨潤は円筒状の突起となり、1-2枚の小さな茎葉を有する‘娘’藻体となった。これらは‘母’藻から落ち、1週間以内に仮根を形成し培養容器に固着した。それぞれの‘娘’藻は受精の結果得られる幼胚と同様の形態形成過程を経て個体へと成長した。(*739-0452 広島県佐伯郡大野町丸石2-17-5 水産庁瀬戸内区海水産研究所, **811-0114 福岡県粕屋郡新宮町湊坂3-9-4 (株) 海藻研究所)



学会・シンポジウム情報



1999年8月1日-7日: 第16回国際植物学会議 XVI International Botanical Congress (St. Louis, U.S.A.), 連絡先: Secretary General, XVI IBC, c/o Missouri Botanical Garden, P.O. Box 299, St. Louis, Missouri 63166-0299, USA FAX: (01) 314-577-9589 or e-mail: ibc16@mobot.org, You may also consult the Web site for more detailed information and to register. The address is: <http://www.ibc99.org> (詳しくは45(3)号の案内をご覧ください)

1999年9月20日-26日: 第2回ヨーロッパ藻学会議 The Second European Phycological Congress (EPC 2), Montecatini Terme (Italy). 連絡先: Prof. Francesco Cinelli Dipartimento di Scienze dell'Uomo e dell'Ambiente - Università di Pisa Via A. Volta, 6; I-56126 Pisa, Italy Tel: + 39 50 23054; Fax: + 39 50 49694, e-mail: cinelli@discat.unipi.it (The first circular will be mailed in May 1998.)

1999年9月26日-10月1日: 第8回国際応用藻学会

議 8th International Conference on Applied Algology (8th ICAA), Montecatini Terme (Italy), 連絡先: Prof. Mario Tredici, Dipartimento di Scienze e Tecnologie Alimentari e Microbiologiche - Università di Firenze P.le delle Cascine, 27; I-50144 Firenze, Italy Tel: + 39 55 3288306; Fax: + 39 55 330431; e-mail: tredici@csma.fi.cnr.it セカンド・サーキュラーは<http://www.area.fi.cnr.it/icaa/>のサイトで見ることができます。

1999年11月13日: 藻類談話会 (奈良女子大学理学部) 詳しくは本号の案内をご覧ください。

1999年11月29日: 日本藻類学会秋季シンポジウム (東京・学士会館) 詳しくは本号の案内をご覧ください。

2000年3月29日-30日: 第24回日本藻類学会大会 (長崎) 詳しくは本号ならびに次号の案内をご覧ください。

1999 年度「藻類談話会」のお知らせ

「藻類談話会」は藻類を研究材料とする幅広い分野の研究者の集まりで、西日本を中心に講演会や研究交流を行っています。今年度は以下の3名の御講演と、公募による大学院生などの若い研究者の研究発表会を企画しています。ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時：1999年11月13日（土）13：00-17：00

場所：奈良女子大学理学部（奈良市北魚屋西町）

講演予定（敬称略）

洲崎敏伸（神戸大・理）：ユーグレナの細胞運動

松田祐介（関西学院大・理）：緑藻クロレラの高CO₂環境への適応-細胞はCO₂濃度をいかにして感知しているか？

川井浩史（神戸大・内海域）：大阪湾の海藻植生と人工藻場の創出について

研究発表会：藻類を研究材料とする大学院生などの若い研究者による発表を募集します。発表は1演題当たり討議を含めて15分を予定しております。演題の申込締切りは9月30日（木）です。応募者多数の際は世話人の方で発表者の調整をさせていただく場合があります。

参加費：500円（通信費など）

談話会終了後、奈良女子大学内で懇親会が予定されています。談話会および懇親会の参加希望者は下記の宛先までご連絡願います（当日参加も可）。申し込まれた方には後日、詳細についてお知らせいたします。研究発表会の演者・演題などの最新情報は下記ホームページに適宜、掲示しますのでご覧ください。

参加申込・問い合わせ先

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

京都大学総合人間学部自然環境学科

幡野 恭子

TEL：075-753-6854 FAX：075-753-6864 e-mail：hatano@gaia.h.kyoto-u.ac.jp

藻類談話会ホームページ

<http://biotech1.nikkeibp.co.jp/cgi-bin/ws.exe/websql.dir/100HP/100hpdetail.hts?id=93&site=btj&gid=6>